

ボラセンCW部  
災害復興支援チーム  
「あすなろ」



## 学生だからできる寄り添う支援を通して、名古屋と被災地を結びたい。

代表 金子 敏弥さん (経済学部総合政策学科3年)  
災害復興支援チーム「あすなろ」の第三期代表。

はじめて東日本大震災の被災地を訪れたのは大学1年のとき。2012年6月に宮城県七ヶ浜町を訪れました。驚いたのは、復興がまったく進んでいなかったこと。ただ平地が広がって家があった形跡だけが残されている、ガレキは撤去されて海はきれいになったけれど観光客の姿はない。震災から3年を経た今も変わらない光景を見ると、ボランティアにできることはまだあると感じています。

災害復興支援チーム「あすなろ」では、お金や物資などの支援ではなく、学生だからこそできる「寄り添う支援」を活動方針としています。「みなし仮設居住者支援」もその一つです。みなし仮設居住者とは、さまざまな理由で仮設住宅に入居できず、民間借り上げや公営の集団住宅に暮らす人たちのこと。仮設住宅と同じような支援が届かないという課題があります。

あすなろは、「NPO法人レスキューストックヤード」と協力して交流会を開催し、地元以外に避難した人たちが地元に戻る機会をつくり、コミュニティを再形成するお手伝いをしています。昨年はクリスマス交流会や、宮城県の郷土料理「ずんだもち」の作り方を教わるずんだもち交流会などのイベントを開催。教わったずんだもちは大学祭の模擬店で販売し、被災地での活動を伝えることで、名古屋と被災地を結び交流活動にも役立ちました。

仮設住宅が建てられたことで、状況は少しずつ変化しつつあり、今後は東北で経験したことを地元へ伝え、防災意識を高めていく活動へと広げていきたいと考えています。お手伝いできることがあればご連絡ください。



現地での支援だけでなく、地元で防災意識を高める活動にも取り組んでいる。

### 【ボラセンCW部 災害復興支援チーム「あすなろ」】

2011年5月設立。東日本大震災によって被災した地域を長期的に支援することを目的として、名古屋学院の学生によって設立されたボランティア団体。現地での支援活動を通じて、被災者と顔の見える関係を築くとともに、名古屋と被災地を結び交流活動を展開する。



災害ボランティア情報誌「あすなろ」を発行。活動内容や東北被災地の情報を地元で紹介している。

ボラセンCW部  
多文化共生チーム  
「うかれ」



## 明るい笑顔の子どもたちから与えられるものの大きさを感じます。

代表 金成 宏和さん (経済学部経済学科4年)  
多文化共生チーム「うかれ」の初代代表。

多文化共生チーム「うかれ」は、現在は主に「NPOまなびや@KYUBAN」の活動をお手伝いしています。NPOまなびや@KYUBANは、居住者のうち約4割が外国籍住民という名古屋市港区にある九番団地を拠点に、多文化共生社会の実現を目標として活動しているNPO任意団体です。月、水、金曜日の週3回、「こどもひろば」として、国籍を問わず放課後の子どもたちが自由に過ごせる場を提供しています。また、「まなびや学習支援教室」は、日本語を母語としない子どもの放課後学習を支援する教室です。うかれのメンバーは、ボランティアスタッフとして子どもたちに勉強を教えています。

はじめてまなびや@KYUBANを訪れたのは大学1年の冬休みです。子どもたちの明るい笑顔に魅了されて、ボランティアを続けたいと強く思い、当初3名で「うかれ」を設立。今では16名になりました。それぞれが都合のよいときに参加するというスタイルで、長期的にボランティアを続けるため「自分も楽しむ」ことを大切にしています。

西尾市出身で地元にもブラジル人が多く暮らすアパートはあるのですが、ふれあう機会もなく、具体的な問題としてイメージできていませんでした。さまざまな言語が飛び交う小さな世界のような、まなびや@KYUBANに来るようになって、報道もされない現実の問題を目の前にして、自分の問題として考え、行動を起こすことで自分の世界が広がると実感。自分は勉強を教えるという立場ですが子どもたちやスタッフの皆さんから与えられるものの大きさを感じています。皆さんもまなびや@KYUBANに遊びに来てください。



まなびや@KYUBANに集まる子どもたちと一緒に。

### 【ボラセンCW部 多文化共生チーム「うかれ」】

2011年12月設立。名古屋市港区にある九番団地にある「まなびや@KYUBAN」を主な活動の場として、日本語を母語としない子どもたちのための学習支援を行っている。九番団地は、居住者の約4割がブラジルや中国など外国籍住民という多様な文化的背景を持つ人たちが暮らす団地。



勉強に集中する子どもたち。「ポルトガル語はわからないが気持ちを通じる」と金成さん。